

大会名称

マザーズ 6ブロック予選大会

場所 駒沢競技場 補助グラウンド

日時 9月23日（祝）

大会形式

(1) 1次リーグ：出場8チームを4チームごとの2グループに分けリーグ戦を行う。

(2) 1次リーグにおける順位の設定方法は、勝利3点、引分1点、敗戦0点の勝点により、勝点の多い順に決定する。

なお、勝点の合計が同一の場合は、以下の項目に従い順位を決定する。

- ① 全試合の得失点差（総得点－総失点）
- ② 全試合の総得点
- ③ 当該チーム同士の対戦成績（勝敗）
- ④ ①～③の全項目において同一の場合は、抽選により決定する。

(3) また、1次リーグの各グループ1位チームのみ決勝ラウンドに進出する

9チームは、以下の順序により決定する。

- ① グループ内での勝点合計
- ② グループ内での得失点差
- ③ グループ内での総得点数
- ④ ①～③の全項目において同一の場合は、抽選により決定する。

※上記同条件にて各G1位チームを順位付けし決勝ラウンドの組合せを決定する

(4) 決勝ラウンド：1次ラウンド各グループ1位チーム・2チーム計4チームによるノックアウト方式にて優勝以下第3位までを決定する。上位3チームを中央大会に推薦する

競技規則

本協会「[8人制サッカー競技規則](#)」による。

競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

フィールドの表面は、天然芝とする。

サイズは以下のとおりとする。

フィールドの大きさ：長さ（タッチライン）60m × 幅（ゴールライン）④40mを基本とする

(2) 競技者の数

競技者の数：8名（6名に満たない場合は試合を行わず、得点を0対3として敗戦したものとみなす。試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。）

交代を行うことができる数：制限なし（交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。）

(3) ベンチ入りするコーチの数：2名以上3名以下とする

(4) 試合時間

① 試合時間は20分（前後半各10分）とする。

ハーフタイムのインターバル

（前半終了から後半開始まで）：原則3分間

② 規定の試合時間内に勝敗が決しない場合

1次ラウンド：引き分けとする。

(5) 交代の手続き

- ① 交代して退く競技者は、交代ゾーンからフィールドの外に出る。
 - ② 交代要員は、交代ゾーンからフィールドに入り、競技者となる。
 - ③ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず行うことができる。
 - ④ 交代は、主審、補助審判の承認を得る必要はない。
 - ⑤ ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。
- ※交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからでもフィールドを離れてもよい。

(6) 負傷者の対応

主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。